

アフリカ農村部の妊婦を救う!助産師募集

【募集職種】 助産師（リモート業務が中心）

【参画期間】 2025年5月1日～6月30日（その後、契約延長の可能性あり）

【勤務形態】 業務委託

【待遇】 月額10万円（税込）

※7月以降、週10～20時間程度で契約延長・増額の可能性あり

※希望と調整が合えば、現地（コンゴ民主共和国）への短期渡航の機会も！

SOIKとは

私たちSOIKは、開発途上国のunderservedな人々の母子死亡率の減少という、最もチャレンジングな課題の一つに取り組むスタートアップ企業です。2019年の創業以来、官民連携パートナーシップ協定を締結したコンゴ民主共和国保健省を始め、各国政府や国際機関と連携しながら、革新的なソリューション(SPAQ)の継続的な開発と普及を進めています。

SPAQは、アフリカの産科医療サービスをデジタル化し、医療従事者がスマホアプリを使って簡単にポータブル医療機器（エコー等）を利用し、質の高い産前健診を提供できる統合ソリューションです。既にコンゴ民、ザンビア、ガボンなどの地域で導入され、難民キャンプを含む地域で母子死亡率の低下に貢献しています。



プロジェクト概要と募集背景

現在、コンゴの農村部にて、医療資源の乏しい環境でも持続的に母子保健サービスを提供できる新たな仕組みづくりを進めています。助産師としての知見を活かして、現地スタッフ向けの研修マテリアルやマニュアル等の文書を整備するだけでなく、タスクの進行管理や現場での実施状況を丁寧にフォローしながら、プロジェクト全体を現地チームと一緒に動かしていけるようなパートナーを募集しています。

主な業務内容（2025年5月～6月）

本ポジションは、プロジェクト全体を統括するマネジメントチームの指示のもとで進めていただくジュニアポジションです。主体性を持って取り組みつつも、チームと連携しながら着実に業務を進めていただくことを期待しています。

- プロジェクト運営に関わる文書作成・管理
- 研修や現地活動に向けた準備・物品調達のサポート
- プロジェクト進捗の管理補助
- アンケートや記録データの整理・分析
- 医療従事者視点での製品開発への知見提供
- 現地スタッフとのコミュニケーション
- その他、業務全般のサポート

※ 5月～6月は週10時間程度。7月以降の活動延長・拡大もご相談可

※ 現地渡航（任意）は1-2週間程度です。アフリカ圏での経験があり現地の状況を理解・想像できる方であれば、渡航は必須ではありません。リモートでも実践的にご活躍いただけます。

歓迎するスキル・経験

- 助産師としての臨床経験3年以上
- 助産師としての1年以上の途上国、アフリカでの活動経験
- 妊産婦向け研修や啓発活動への関与経験
- 英語：ビジネスレベル（研修資料の作成やオンライン会議でのやりとり）
- フランス語：望ましいが必須ではありません
- Word, Excel, PowerPoint等を用いた文書作成スキル
- チームリーダーなど、複数メンバーを管理した経験があればなお良い

【応募方法】

以下の書類を info@soik.co.jp 宛にお送りください：

- 履歴書（日本語または英語）
- これまでの経験が分かる職務経歴書（自由形式）
- 志望動機（任意）

※適任者が見つか次第、募集を締め切ります